

# 海の声

地域の皆様と保護者の皆様と  
子どもたちとわたしたち  
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

↑実はこの部分のフォント、毎回変わっています！今回のフォントは「AR DARLING」です。

御所浦小学校  
学校通信  
令和3年12月15日  
文責・木村純一

# 47

御所浦小ホームページのトップページはコチラ↓

## 授業参観・学級懇談会・マラソン大会 たいへんお世話になりました！



1校時からの授業参観、それに続いての学級懇談会、そしてマラソン大会、学年によっては昼食をはさみ学年レクリエーションと、多忙な一

日ではなかったかと思えます。たくさん参加いただきありがとうございました！

## ★★★★★授業参観・学級懇談会★★★★★

授業参観での、現在の学年になり8ヶ月を経過した子どもたちの学びの様子はいかがだったでしょうか？子どもたちの様子はホームページでも随時お伝えしていますが、ある日急に成長するというのではなく、毎日毎日少しずつこつこつとした積み重ねで成長していくのだと思います。毎日観ていると意外と気づかず、今回の授業参観のようにいつもとは違う場面での子どもの姿にハッとするということがあるかもしれません。子どもたちと担任、またすべての職員の関わりで、子どもたちは確実に成長の階段を上がっています。

なんて話をしていたら、あっという間に6年生になって、中学校を卒業してしまったなんて話をよく聴きます。今が永遠ではなく、大切な時間であることをかみしめながら、子育てを楽しんでいただければと思います。そして子どもたちは親元を離れても、きついこともあるかもしれないけれど、人生をがんばり続けると思います。それを遠くで見守る私たち大人が、ここでがんばり続けることは、子どもへの最高のエールとなります。子どもたちに負けないように私たち大人もがんばり続けましょう！



## ★★★★★校内マラソン大会★★★★★

子どもは「毎日毎日少しずつこつこつとした積み重ねで成長していく」と上に書きましたが、ある出来事がきっかけで、グッと成長することもあります。それが学校行事です。今回の校内マラソン大会を通してそれを感じることができました。低学年1km、中学年2km、高学年3km、その走る過程にはいろいろな思考が交錯します。「きつい、歩こうか」「(ライバルに)離される、もうだめだ」「少し足の調子がおかしい」などなど、練習の過程からいろいろあったと思います。それを乗り越えたことに大きな意味があると思います。

御所浦小のマラソンは、ほぼ一団となって走り抜ける傾向があります。トップとそれに続く子どもたちの差がとても少ない傾向にあると思っています。

先日、御所浦小学校は、熊本県体力優秀校の表彰を受けました。私

はこのマラソンの傾向が受賞の理由を説明していると思いました。御所浦小はみんなががんばる学校です。この校風をずっと維持してほしいと感じました。

順位はそれぞれありますが、「みんな同じ距離を一生懸命走り抜けた」ということではすべての子どもたちの胸に、漢検「今年の漢字」にも選ばれた『金』のメダルが輝いていると思います。ご家庭でもう一度がんばることの大切さを話していただければと思います。

そして何よりも道道でのあたたかい応援が御所浦の宝です。私はBEGINさんの「島人ぬ宝」が大好きですが、「島人ぬ宝」は御所浦にもあると思います。旅立ちの日までに、御所浦の思いを子どもたちに伝えるということもよろしくお願いします。



## ★イルミネーションも始動★

御所浦イルミネーションの準備も始まりました。他地域に例を見ない、子どもプレゼンをきっかけに準備や提案の段階から子どもたちが関わる御所浦イルミネーションでは、6年生による準備も進んでいます。点灯式に向けて、ラストスパートです。そして、「点灯式」の向こうに見える光は、「卒業」の光です。もう休むひまはありません。全力で駆け抜けましょう。そして6年生のこの姿は令和4年度は5年生が、令和5年度は4年生が、令和8年度は今の1年生が引き継ぎます。ここから始まる6年生のラストスパートを我が子の未来の姿と受け止めてエールを送っていただければと思います。

無限列車編、遊郭編とテレビアニメ続編が放映されてマイブーム再燃です。観るたび思います。日本のアニメって、本当にすごいですね。校長として、上にあるようにがんばりたいと思います！（できいませんけれど）

(答へは右端です)

いい言葉は心にひびく

(R)の演劇(御所浦小) (R)の演劇(御所浦小)

